

【95】

◇ の形成

- 武士…城下町への移住を強制される
- 商人・職人も営業の自由・特権を得て城下町に集中
- 武家地・寺社地・商人地など身分ごとに居住する地域を区分

◇町人地の構造

- 町人地の中に という小社会が多数存在
 - …町内に土地を家を持つ
 - …土地を借り、家を自分で建てて住む
 - …家や長屋の一部を借りて住む

◇町の運営

- 町人の代表… (庄屋)・
- 長法に基づいて運営

◇商業

- 平和の実現→交通・流通が安全になる→商業の活発化
- (初期豪商)の活躍…輸送手段・貯蔵施設を所有
 - 朱印船貿易や地域間の価格差を利用して
 - 莫大な富を得る
 - 鎖国・交通の整備で衰える
- の成長…生産地の から商品を預かり、都市の に卸売する
 - 都市の仲買は小売商人に売り、利益を得る
 - 小売商人は店舗や振売りなど、様々な形で商売を営む

◇身分構造

- 支配身分…武士 • 被支配身分…百姓・職人・家持商人
(いわゆる「土農工商」)
- かわた(「えた」)非人など…特定の手工業・芸能・刑吏などの集団
←蔑称としての要素が付加される
- 武士・有力な百姓・町人… の権限が強い
(戸主以外の家族・女性は軽んじられる)